檀之本評月並

911.3
カ

天吉祥 七福人 柴花七合

おはぬけ 花束 狗猴子 多女

五占大

吉良

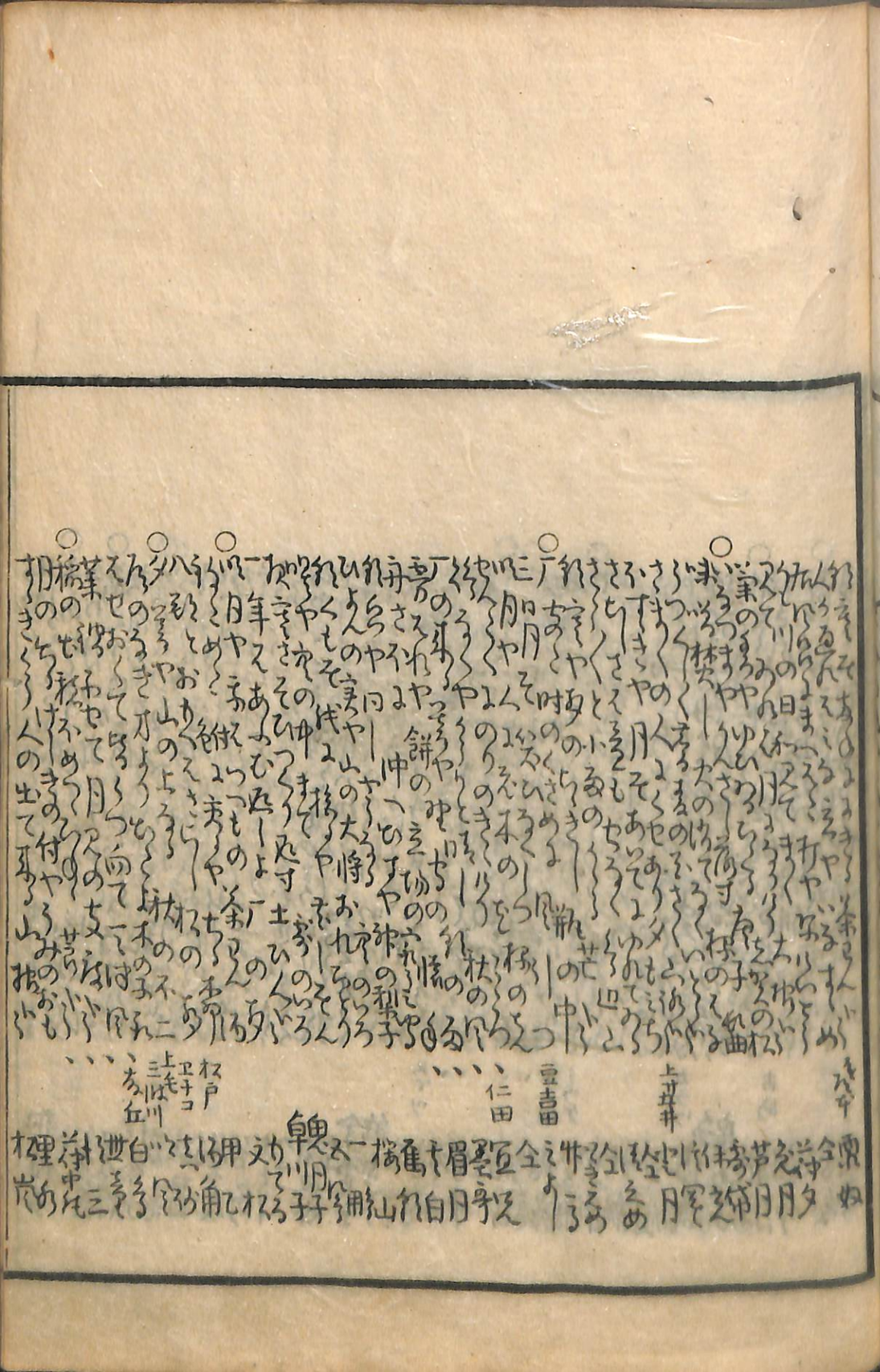
○竹田ふうの子供のれん

○行灯のこと

○ねずみの子やねずみの子

○ねずみの子やねずみの子

○ねずみの子やねずみの子



カナ四吟　相撲まわし　白酒
さしもやめうねうして灯や橙うる
来かつやうさして灯や橙うる
ろくかつやうさして灯や橙うる
ろくかつやうさして灯や橙うる
ろくか

又一ツ又ゆるゆるとする緑ぐ
たゝのようこすゝ菜の汁
糸を如意八ツまるう身の重
仏名やまる個のまうふ
契ふも三代いるう年ぶれ
すの上仕てゝちんの並びう 千時ま

十六日 序上ニ下

カ十 晃ふ、 田秋、 木化

ちふうくて梅の白い又ふ花お町
ちさいるのいふるうよるる緑ぐ
心の上斗ふうしおぼりくく
あり忘柳よさふふ云せてくく
ふやん跡ふぬあさのふち 梢
まてえて下なりやふの走りふ去の雨
ふるふふよ梅の走りふ去の雨
七初の学の柳のちるくやく
ふうくと月日のミや梅の屯
跡とゆしくんの跡や去のそ
ふ跡ふそふふも走りやふの雨
わふくて初よふふやふ去のも

件車

お鳥を招路よ来る豆とそ

っ

兼ぬふおぬてなう久くまけ

かの年

欄之本評月並

天 おそや共の線ふ辰十二月ク 鶴二
地 ふ下 四吳二 五鹿
人 ふ下 今 三吠 李甫

五吳ふ絲

習今のおつくまる 衣のれ
御くま月わくまれのふくまる
おかつすくくふれてしまうくまる
ふくまそ短ちくまる下
○ほうそまそ短ちくまる下
作御ふくまる土れ河ふくまる
底のふくまそまうふの板ふ
舟ふくまそまうふの板ふ
ふくまそまうふの板ふ
ふくまそまうふの板ふ

櫃之本評月並

辰十二月分

天地人

[illegible]

六戸　四点二

六戸与　仝　三吼

仝　丶　丶

五点之部

[illegible]

鶴二

五鹿

李用

[illegible]

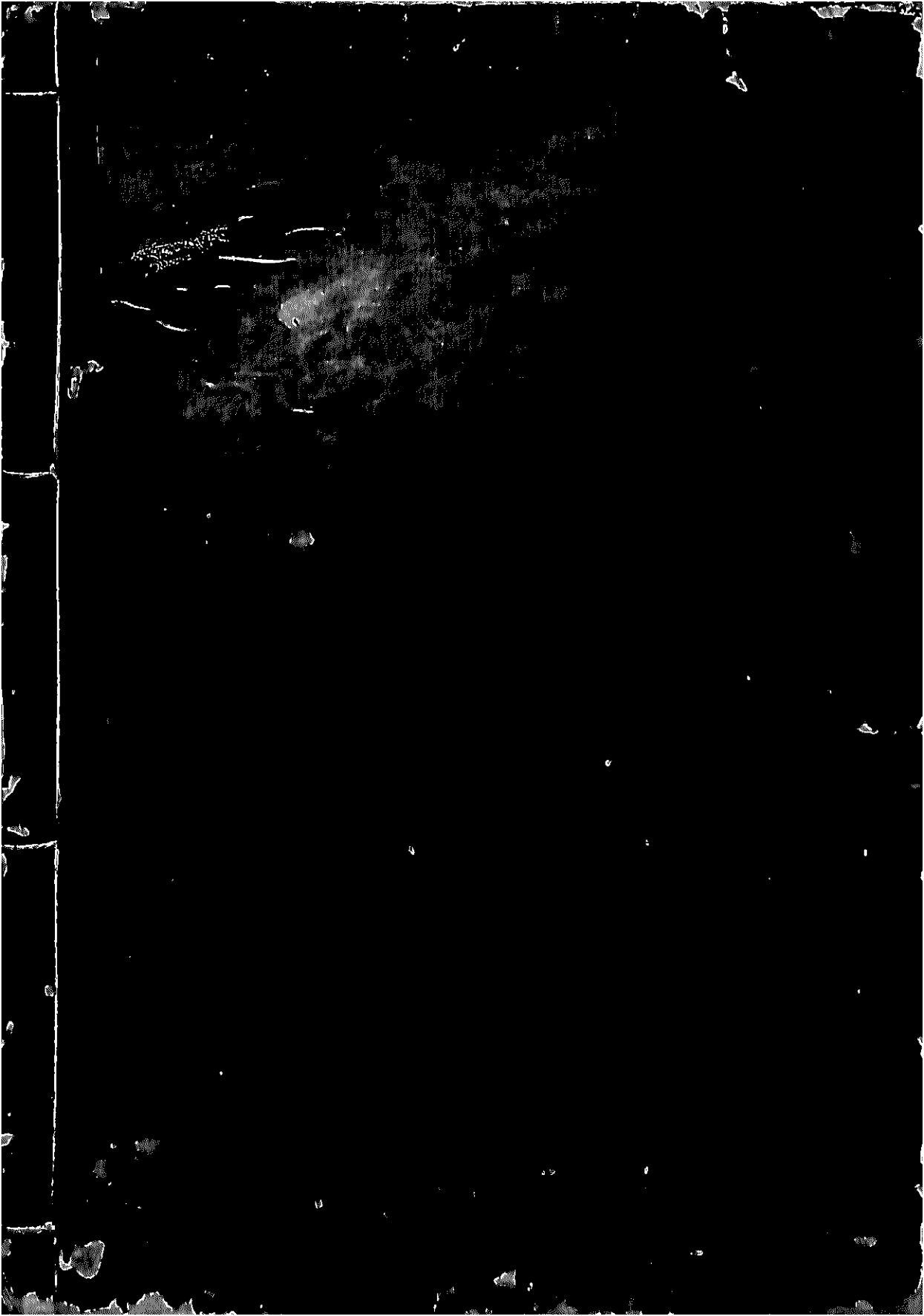
正賀
第6402
受入
昭36.3.14

[illegible]

如米

[illegible]

六字

[illegible]

[illegible]